

～ 地域の魅力“いいとこ”“いいもの”発信！ ～

商工会女性部 おもてなし交流事業「おもてなしプラン」提案書

都道府県名	岩手県	市町村名	岩手町
ふりがな	いわてまち しょうこうかいじょせいぶ		
女性部名	岩手町 商工会女性部		
所在地	岩手県岩手郡岩手町大字江刈内9-65-1		
URL	http://www.shokokai.com/iwatemachi/		
TEL	0195-62-2760	FAX	0195-62-4844
E-Mail	iwatemachi@shokokai.com	女性部担当者	赤穂 博之
女性部長氏名	藤原 淳子	女性部員数	61人
部費 (年間1人あたり)	1,500円	平成29年度 女性部予算総額	1,089千円
設立年月日	昭和44年5月1日	設立後年数	47年

おもてなしプラン 名称	悠久の大河・北上川の源泉の地 3つの駅を巡る ～ 岩手町商工会女性部によるおもてなし事業 ～		
おもてなしプラン 内容	「街の駅」では、くつろぎのひとときを！ 「川の駅」は、清らかな水の里！ 「道の駅」では、感動とくつろぎのリゾート空間を！ 街の駅「よりーじゅ」は、中心商店街にあり人々の交流、賑わいの場として、川の駅「北上川の源泉弓弭(ゆはず)の泉」では、静かな癒しの風景を、東北「道の駅」大賞に輝いた道の駅「石神の丘」には、「石神の丘美術館」が併設、「恋人の聖地」に認定、日本初の芸術文化と森林セラピーが融合する「五感アートの森」の散策と満開のラベンダーの鑑賞ができます。また工房ではドライフラワーのリース作り体験で女性部の交流ができます。		
受入可能時期	6月下旬から10月上旬	受入人数上限	20名
おもてなしポイント	町内「3つの駅」を巡り、岩手町の魅力を感じてもらうとともに、「石神の丘美術館」では、芸術文化と森林セラピーロードの散策や四季折々の自然が楽しめるなど、恋人の聖地とラベンダー園は必見です。		
全国の女性部へ メッセージ・PR	ホッケーの町、彫刻のある町、北上川源泉の町、北緯40度の町「いわてまち」に、是非お越しください。		
特色ある 女性部事業	「目くばり・気くばり・あいさつ運動」として、毎月第1、第3木曜日の午後2時半～3時半まで、部員が町内の通学路において、下校時の小学生を見守る交通安全運動を継続して行っています。		
市町村の概要	岩手町は、日本で唯一、県名・郡名・町名が同じ町で、岩手県の中中部から北部に所在する、人口約14,000人の町です。主要産業は農業で、特に柔らかく甘いキャベツ「いわて春みどり」の生産が盛んで、東北一のキャベツの産地です。		
アクセス方法	新幹線：東京駅より最速2時間27分 IGR：盛岡駅より最速33分 自動車：東北自動車道滝沢I.C.より国道4号北へ約30分		
PRチラシ	A4版のPRチラシを作成し、別途データで提出をお願いします。		

★印のついている項目は、PRチラシに記載する必須項目です。



岩手県岩手郡岩手町 北緯40度、悠久の大河・北上川源泉のまち



街の駅



「よりーじゅ」という愛称で親しまれていて大町の中心にあり人々の交流、地域連携、情報発信など憩いの場として利用されています。

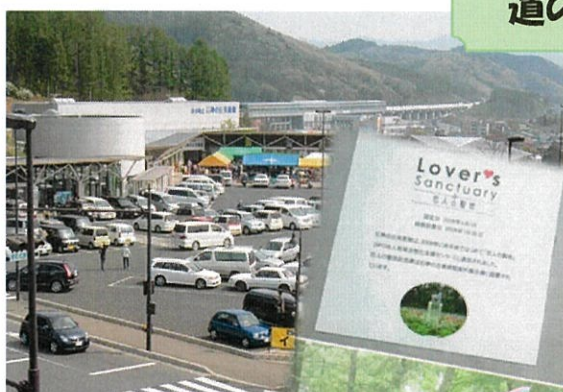
沼宮内伝説の主人公「寄寿姫（よりじゅひめ）」の像があり、「沼宮内（ぬまくない）」の由来がわかる壁画が飾られています。

川の駅

川の駅の向かいにある「御堂観音（みどうかんのん）」の境内には、北上川の源泉があります。平安時代後期「前九年の役」の際、八幡太郎義家が弓弭（ゆはぎ）で岩頭を突いたところ、清水が湧き出て炎天下に苦しむ兵馬を救ったという伝説の泉です。



道の駅



岩手町の産直・物産コーナー、レストランとくつろぎの空間、道路情報・休憩施設のほか、石神の丘美術館を併設している人気の高いドライブスポットです。

石神の丘美術館からは、姫神山や岩手沼宮内駅が眺望できるラベンダー園は必見です。

見学コース

街の駅 → 川の駅 → 道の駅(約2時間)



岩手町商工会女性部

〒028-4303 岩手県岩手郡岩手町大字江刈内9-95-1
TEL:0195-62-2760 FAX:0195-62-4844

地域の魅力
“いいところ” “いいもの” 発信！
商工会 女性部 おもてなし 交流事業